



**住みよい地域づくりを目指して！**  
**平成二十二年 度・専門室の活動計画**

■教育振興室

室長 丸山 智子

地域に点在する史跡・名所等を線で結んだ散策コースを創出する事業・第二弾として、今年度は「長島にしえロード」に取り組みます。

具体的活動はこれからですが、室員十名と関係する町内会から協力をいただきながら、リーフレット及び説明案内看板の製作・設置、そしてボランティアアガイドの養成を目標としております。その成果は昨年同様、JRの「駅からハイキング」のコースに位置づけていただき、県内外から大勢のお客さまをお迎えしたいと考えています。どうぞ、今年度も地域の皆さまの参加、協力をお願いします。

■ふれあい推進室

室長 品田 純子

本年度の活動は、六月十三日の地区民親睦体育祭に始まり、ぎおん民謡流し、盆・暮のセンター一斉清掃、地区民親睦旅行、スノーフェスタを予定しています。

コミュニケーション祭りにつきましては、防災訓練実施のため今年度は中止となりませんが、住民の学習の成果の発表の場としてお楽しみいただいておりますので、他のイベントと共催できないか検討中です。その際は出演・出品のご協力をよろしくお願いいたします。ふれあい推進室の活動は地域住民の親睦を深め、地域の絆を育むことです。先ずは各種イベントに積極的にご参加くださいますよう

■安全対策室

室長 吉川 公一

お願い申し上げます。

北条地区  
 コミュニティ  
 振興協議会  
 TEL25-3355



防災科学研究所との共同プロジェクトが二年目を迎えました。北条市民レポーターが専用のジャケットや腕章を着用して本格的に活動を開始します。「山なみ」と連携して毎月定例の編集会議を開き、北条の情報を多面的にレポートして地域内外に発信します。

七月二十六・二十七日には、つくばのバイク支援隊と藤沢の災害ボランティアNPOの受け入れ訓練。七月三十日から八月一日には災害時疎開プログラムとして、北条の子供たち三〇名をつくばに派遣し、ホームステイを体験するとともに宇宙航空研究開発機構の筑波宇宙センターをはじめ、各研究所を巡り、ちびっこ博士の称号獲得等を予定し

■暖暖(だんだん)

店長 神林 昭子

日々努力し、地域の皆さまに安心して、ご利用いただける総菜店として、地産の材料を取り入れた「おかず」を火・木・土曜日に宅配させて頂いています。

暖暖のヒット商品「しじみ入りコロッケ」は、好評で、主力のジャガイモが不足気味、大変苦労しています。また、コミュニティの地区イベントにも企画、福祉活動も年間を通じ、食事サービスを行います。暖暖では手作り作品、農産物、山菜の販売もいたします。喫茶のコーヒーを飲みながら憩いと交流の場も提供しています。地域の皆さまのご利用、お待ちしております。

■つららなすの会

会長 神林 良定

つららなすの栽培を始めて三年目となりました。また、今年はその会の会長を仰せつかり、私に出来るかなと思っっているところです。

私たちのつららなすは、有機肥料、使用可能な農薬、節減対象農薬で栽培し農産物認証登録をしました。昨年は天候不順と肥料分が少なかつたので今年には肥料を少し多めにしました。各商店からも少しづつ、あちこちと注文をいただけるようになりました。今年も東京や大阪等への大手の料亭への販売も行い、つららなすの料理方法やその宣伝に力を入れて品質の良いつららなすを沢山収穫し、消費者の皆さまから喜んでいただけるものを作ろうと生産者全員で決心いたしましたところ です。

